

「AIステアリングコミッティー」について

令和元年10月21日

内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）



研究開発体制の再構築に向けた検討

AI戦略2019(令和元年6月:統合イノベーション戦略推進会議決定)抜粋

<大目標>

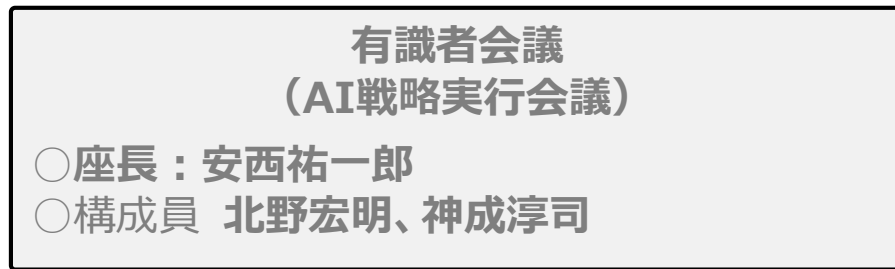
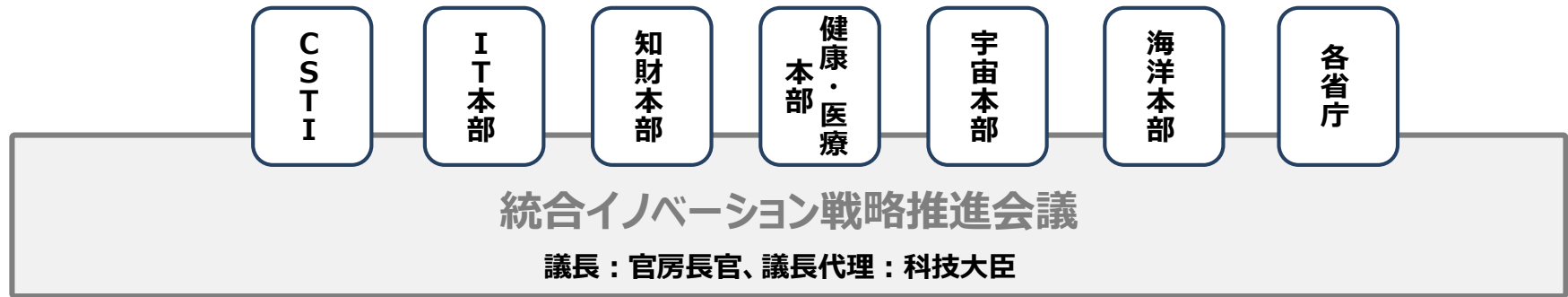
- 基礎研究から社会実装に至るまでの、本戦略に即した包括的な研究開発サイクルの構築
- 日本がリーダーシップを取れる先端的 A I 技術、標準化における国際イニシアティブの確保
- 本戦略に即した A I 関連中核センター群の強化・抜本的改革を行うとともに、同センター群を中核にしたネットワークを構築することによって、A I 研究開発の日本型モデルを創出し、世界の研究者から選ばれる魅力的な A I 研究拠点化を推進
- 本戦略で掲げた「多様性を内包し、持続可能な発展を遂げる社会」を実現する上で重要な創発研究、基盤的・融合的な研究開発の戦略的な推進
- 世界的レベルの研究人材が自由かつ独創性を発揮して世界をリードできる創発研究の推進
- 世界の英知を結集する研究推進体制の構築

AIステアリングコミッティー

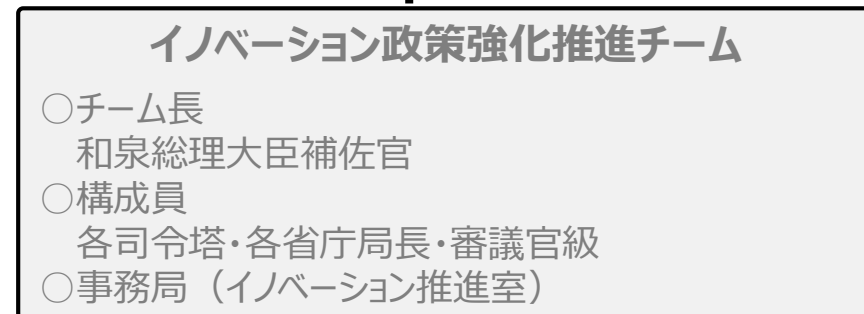
「AI戦略2019」の具体目標において、「A I 戦略実行会議を核とした推進体制を確立」することとされていることを踏まえ、次に掲げる事項について検討するため、「A I ステアリングコミッティー」を開催（隔月開催予定）。

- ① 理化学研究所革新知能統合研究センター（理研AIP）、産業技術総合研究所人工知能研究センター（産総研AIRC）、情報通信研究機構（NICT）ユニバーサルコミュニケーション研究所（UCRI）及び脳情報通信融合研究センター（CiNet）からなるAI関連中核センター群の強化・抜本的改革に資するため、同センター群の研究開発の推進に関するアクションプランを設定・実行
- ② 同センター群を中核に、参画大学・研究機関等からなる「AI研究開発ネットワーク」を構築

A I 戦略の検討・実行体制



提言



報告 ↑ ↓ 承認

報告 ↑ ↓ 承認

報告 ↑ ↓ 承認

報告 ↑ ↓ 指示

人間中心の AI 社会原則会議

- 議長：須藤修
- 副議長：北野宏明

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度検討会議

- 座長：永田恭介
- 副座長：安宅和人

AIステアリングコミッティー

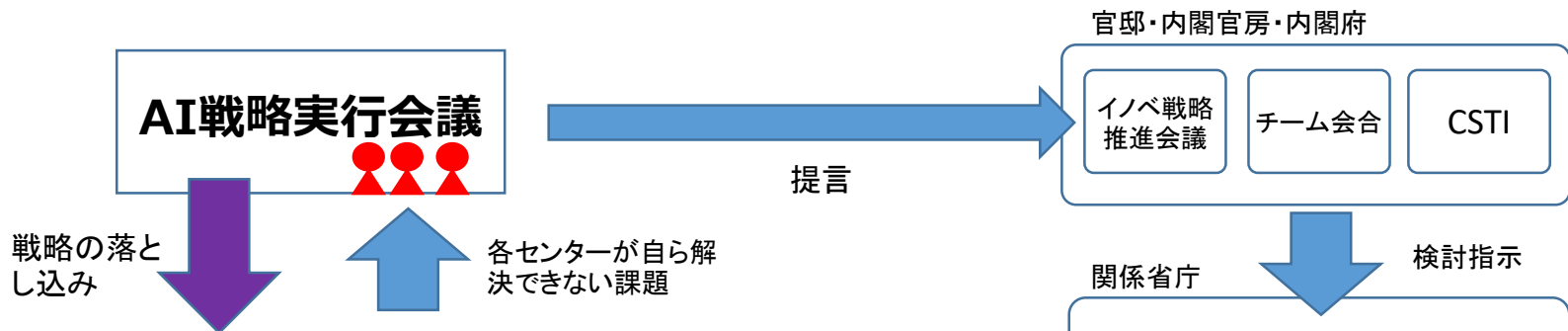
- 座長：北野宏明
- 副座長：安西祐一郎

AI 戦略TF

関係司令塔・関係省庁の指定職/管理職

- 関係司令塔 CSTI、IT、健康医療、知財、宇宙、海洋
- 関係省庁 総務省、文科省、厚労省、農水省、経産省、国交省、環境省、防衛省、個情委

AIステアリングコミッティー



AIステアリングコミッティー

◆ 構成員 (敬称略)

- 座長 北野 宏明 AI戦略実行会議構成員、ソニー-CSL社長
- 副座長 安西 祐一郎 AI戦略実行会議座長、日本学術振興会顧問
- 神成 淳司 AI戦略実行会議構成員、慶應義塾大学環境情報学部教授
- 木俣 豊 情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所長
- 杉山 将 理化学研究所革新知能統合研究センター長
- 辻井 潤一 産業技術総合研究所人工知能研究センター長
- 柳田 敏雄 情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター長

◆ 検討課題

- アクションプランの策定
 - AI戦略に掲げた基盤的・融合的な研究開発内容 (開発工程表作成)
 - 成果の発信等、内外のコミュニケーション戦略 (AI研究開発NW構築)
 - 3センターの研究開発環境整備
 - 3センターの人材育成・人材獲得
- その他、3センター単独で対応することが困難な諸課題 等

